令和9年度　神奈川県予算・政策に関する要望 【概要】

1　要望まえがき

○　わが国経済はデフレ脱却から物価と金利が動く新たな成長ステージへと移行しつつある。一方で、県内の中小企業・小規模事業者は、中東情勢等を背景としたエネルギー・原材料コストの著しい上昇、深刻な人手不足など、複合的かつ構造的なリスクにより収益が圧迫され、依然として厳しい経営環境が続いている。

○　そうしたなか、令和9年3月には「2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027）」が開幕を迎えることから、この好機を捉え、メガイベントの経済効果を特定地域にとどめず県内全域へ波及させ、地域経済の反転攻勢と持続的発展につなげる必要がある。

　さらに、雇用と地域経済の基盤を担う中小企業・小規模事業者の収益力改善と付加価値創出こそが神奈川経済の好循環を創り出す源泉であり、県におかれては、県・市町村・商工会議所が緊密に連携する体制を構築されたい。

○　そのうえで、経営支援の基盤となる予算・体制の抜本的拡充や『地域振興事業費補助金』の予算確保・安定化をはじめ、原油高・物価高に直面する事業者への緊急助成・資金繰り支援、事業者の自走化・自己変革への伴走支援、適正取引環境の整備、海洋ツーリズムの推進等について、各項目の「現状・課題」を踏まえ、令和9年度予算・政策において特段の措置を講じられたい。

○　本要望書では、県内14商工会議所の5項目の「共通要望」と、各商工会議所独自の「個別要望」をとりまとめた。

　県におかれては、令和9年度予算・政策において、それぞれに掲げた要望項目に対し、特段の配慮・支援をお願いしたい。

2　要望内容の構成

《共通要望》 次の5つに区分

Ⅰ　GREEN×EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）の成功と経済波及効果の最大化
Ⅱ　国内外の経済状況への対応
Ⅲ　小規模事業者への経営支援体制の充実・強化
Ⅳ　人手不足等に直面する中小企業等の付加価値拡大への挑戦支援
Ⅴ　広域海洋ツーリズムの推進と海上交通ネットワークの拡充

《個別要望》 14の商工会議所からの要望

３　共通要望内容

Ⅰ　GREEN×EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）の成功と経済波及効果の最大化

- Ⅰ－１　県内全域での機運醸成と認知度向上広報の強力な推進
- Ⅰ－２　交通アクセス・二次交通の維持・整備と周遊観光誘致

Ⅱ　国内外の経済状況への対応

- Ⅱ－１　中東情勢を踏まえた原油高・エネルギーコスト高騰等への対応
- Ⅱ－２　消費税減税に伴う外食需要影響への金融・需要喚起支援
- Ⅱ－３　中小企業・小規模事業者のキャッシュレス決済手数料負担軽減に係る対応

Ⅲ　小規模事業者への経営支援体制の充実・強化

- Ⅲ－１　地域振興事業費補助金の拡充と安定財源の確保
- Ⅲ－２　商工会館の施設整備費等事業費に係る財源確保

Ⅳ　人手不足等に直面する中小企業等の付加価値拡大への挑戦支援

- Ⅳ－１　中小企業等の付加価値創出・拡大への支援
- Ⅳ－２　人手不足対策と業務効率化・多様な人材活躍支援
- Ⅳ－３　取引適正化と価格転嫁対策

Ⅴ　広域海洋ツーリズムの推進と海上交通ネットワークの拡充

- Ⅴ―１　海洋資源の活用と地域経済への波及効果創出
- Ⅴ―２　広域海上交通「かながわシーライド」の本格運行と対象エリア拡充